

品目別輸入動向

2020年における北九州港の品目別輸入額及び構成比は、**図-8**のとおりである。

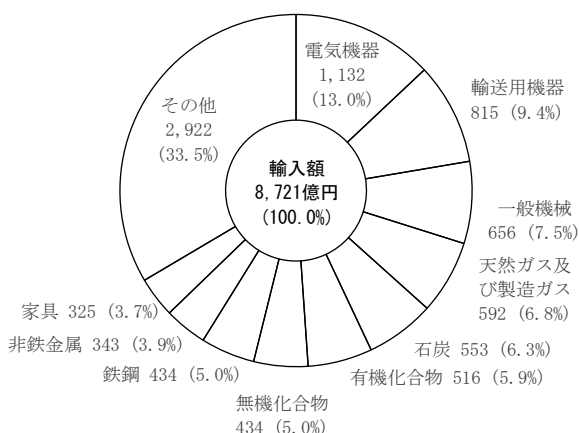
輸入総額は、前年比23.3%（2,643億円）減の8,721億円となった。

電気機器、輸送用機器、一般機械、天然ガス及び製造ガス、石炭の上位5品目で3,749億円と、輸入全体の43.0%を占めている。

上位5品目は、第1位が電気機器（1,132億円）、第2位が輸送用機器（815億円）、第3位が一般機械（656億円）、第4位が天然ガス及び製造ガス（592億円）、第5位が石炭（553億円）であり、前年第4位の石炭と前年第5位の天然ガス及び製造ガスが入れ替わった。

上位10品目は全て前年より減少した。

図-8 北九州港の品目別の輸入額及び構成比



1 電気機器

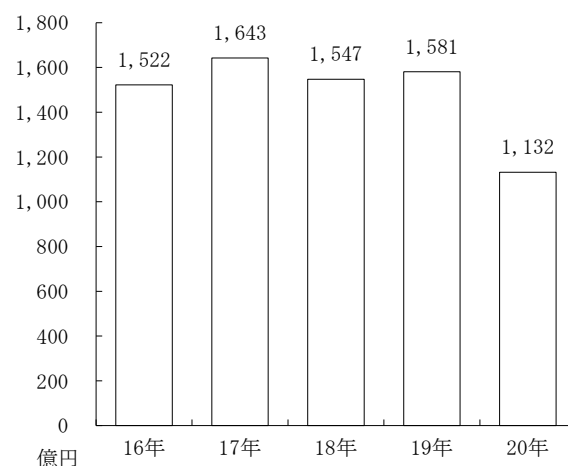
過去5年間の輸入額の推移は、**図-9**のとおり。2020年の輸入額は前年比28.4%（449億円）減の1,132億円となった。

全体に占める割合は13.0%で前年から0.9%ポイント低下し、順位は5年連続で第1位となった。

国（地域）別では、前年第6位のタイが第3位へ順位を上げた。

中華人民共和国	535億円	前年比20.4%減
フィリピン	243億円	前年比22.7%減
タイ	61億円	前年比18.0%減
大韓民国	46億円	前年比63.6%減
ベトナム	44億円	前年比45.6%減

図-9 電気機器の輸入額の推移



2 輸送用機器

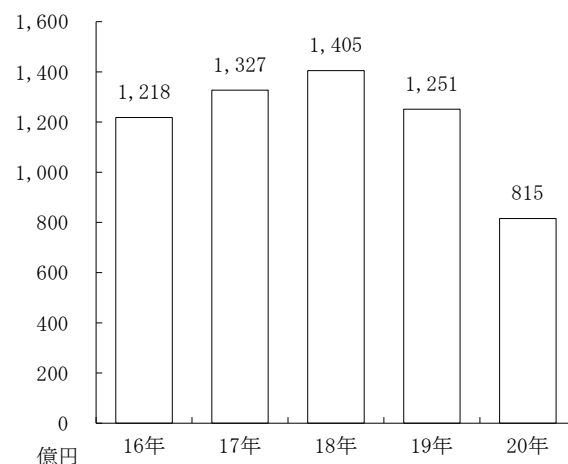
過去5年間の輸入額の推移は、**図-10**のとおり。2020年の輸入額は前年比34.8%（436億円）減の815億円となった。

全体に占める割合は9.4%で前年から1.7%ポイント低下し、順位は5年連続で第2位となった。

国（地域）別では、前年第4位のフランスが前年比97.8%減とほぼなくなり、代わりに大韓民国が前年第5位から第4位へ、ベトナムが前年第8位から第5位へ順位を上げた。

中華人民共和国	391億円	前年比28.8%減
タイ	144億円	前年比27.2%減
メキシコ	121億円	前年比30.5%減
大韓民国	36億円	前年比40.1%減
ベトナム	29億円	前年比16.5%減

図-10 輸送用機器の輸入額の推移



3 一般機械

過去5年間の輸入額の推移は、図-11のとおり。2020年の輸入額は前年比29.4%（273億円）減の656億円となった。

全体に占める割合は7.5%で前年から0.7%ポイント低下し、順位は2年連続で第3位となった。

国（地域）別では、前年第3位の大韓民国が第2位、前年第5位の台湾が第3位、前年第6位の英国が第5位へ順位を上げ、前年第2位のアメリカ合衆国が第4位へ順位を下げた。

中華人民共和国	（ 292億円、前年比 32.3%減）
大韓民国	（ 97億円、前年比 6.7%増）
台湾	（ 42億円、前年比 10.6%減）
アメリカ合衆国	（ 35億円、前年比 61.7%減）
英国	（ 34億円、前年比 19.5%減）

4 天然ガス及び製造ガス

過去5年間の輸入数量及び輸入額の推移は、図-12のとおり。2020年の輸入数量は前年比4.3%（5万トン）増の133万トン、輸入額は前年比12.4%（84億円）減の592億円となった。

全体に占める割合は6.8%で前年から0.8%ポイント上昇し、順位を前年から1つ上げて第4位となった。

国（地域）別では、前年第1位のロシアと前年第3位のマレーシアが入替わり、全増のブルネイが第5位となった。

マレーシア	（ 249億円、前年比 2.1倍）
オーストラリア	（ 190億円、前年比 6.9%減）
ロシア	（ 98億円、前年比 53.1%減）
インドネシア	（ 31億円、前年比 61.4%減）
ブルネイ	（ 23億円、前年比 全増）

5 石炭

過去5年間の輸入数量及び輸入額の推移は、図-13のとおり。2020年の輸入数量は前年比16.6%（99万トン）減の496万トン、輸入額は前年比38.1%（340億円）減の553億円となった。

全体に占める割合は6.3%で前年から1.5%ポイント低下し、順位を前年から1つ下げて第5位となった。

国（地域）別では、前年第2位のロシアと前年第3位のインドネシア、前年第4位のアメリカ合衆国と前年第5位の中華人民共和国の順位がそれぞれ入れ替わった。

オーストラリア	（ 289億円、前年比 35.3%減）
インドネシア	（ 88億円、前年比 17.4%減）
ロシア	（ 87億円、前年比 45.3%減）
中華人民共和国	（ 33億円、前年比 26.3%減）
アメリカ合衆国	（ 21億円、前年比 70.7%減）

6 その他

第6位は有機化合物で前年比10.0%減の516億円、第7位は無機化合物で前年比22.8%減の434億円、第8位は鉄鋼で前年比26.1%減の434億円、第9位は非鉄金属で前年比48.2%減の343億円、第10位は家具で前年比12.9%減の325億円と続いている。

また、北九州港の主な輸入品目を大分類で比較すると、原料別製品（1,479億円、前年比26.8%減）、化学製品（1,401億円、前年比13.8%減）、鉱物性燃料（1,239億円、前年比27.5%減）の順となる。

図-11 一般機械の輸入額の推移

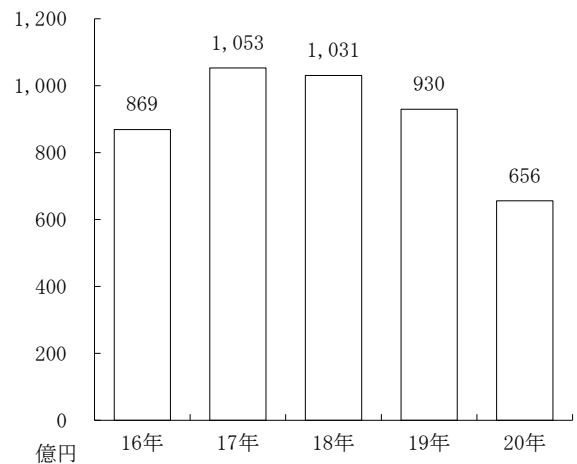


図-12 天然ガス及び製造ガスの輸入数量及び輸入額の推移

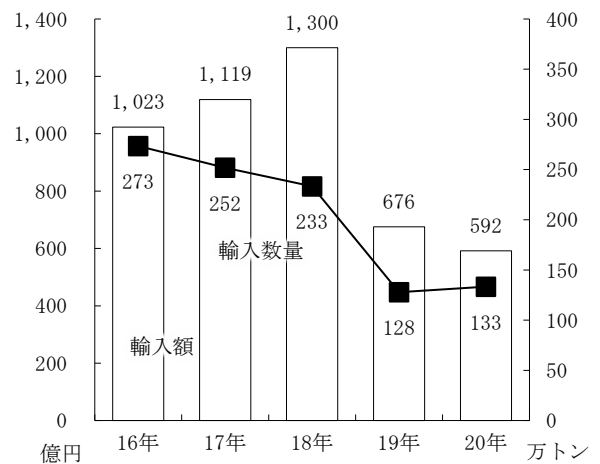


図-13 石炭の輸入数量及び輸入額の推移

